



2年間で国会質疑 33回

R5.12.01現在

今後もしっかりと議論を尽くして参ります。
強い日本経済を必ず実現します。

藤巻けんた

- 1 R4.02.04 財務金融委員会
所信質疑(金融システム・所得税基礎控除・国際金融センターとしての地位確立・地域金融機関のビジネスモデル・労働市場の流動化)

2 R4.02.09 財務金融委員会
所得税法等の一部を改正する法律案

3 R4.02.14 予算委員会
一般質疑(ウクライナ情勢・入試におけるカンニング防止策・レジ袋有料化の是非)

4 R4.02.15 財務金融委員会
所得税法等の一部を改正する法律案

5 R4.02.16 財務金融委員会
所得税法等の一部を改正する法律案

6 R4.03.08 財務金融委員会
関税法案等の一部を改正する法律案

7 R4.03.11 財務金融委員会
国際開発協定への加盟に伴う措置に関する法律の一部を改正する法律案

8 R4.03.25 財務金融委員会
一般質疑(新紙幣の発行・二千万札及び新五百円玉の流通状況)

9 R4.04.05 財務金融委員会
日銀質疑(為替介入・政府と日銀の金融政策の整合性・日銀の設定する長期金利の上限・日銀のB/S-保有国債の評価方法・保有国債評価損益の基準率)
- 10 R4.04.12 本会議
関税暫定措置法の一部を改正する法律案、外国為替及び外国貿易法の一部を改正する法律案

11 R4.04.13 財務金融委員会
関税暫定措置法の一部を改正する法律案、外国為替及び外国貿易法の一部を改正する法律案

12 R4.04.28 原子力問題調査特別委員会
一般質疑(陽子線・重粒子線治療・再生可能エネルギーの実効性・原発再稼働の是非・安全性審査、リスク評価方法・特重施設の在り方)

13 R4.05.13 財務金融委員会
安定的かつ効率的な資金決済制度の構築を図るための資金決済に関する法律等の一部を改正する法律案

14 R4.05.17 財務金融委員会
一般質疑(金融教育)

15 R4.06.03 原子力問題調査特別委員会
一般質疑(原子力政策・原発の安全性審査)

16 R4.06.08 財務金融委員会
一般質疑(プライマリーバランスの黒字化・財務省の労働環境・為替動向・円安時の観光政策)

17 R4.11.02 財務金融委員会
一般質疑(為替介入の是非・米国の連携・為替相場の現状認識、金融緩和の今後の方向性に関して)
- 18 R4.12.06 財務金融委員会
一般質疑(Jリーグ振興、為替介入の在り方、日銀保有国債の含み損・財務健全性に関して)

19 R5.02.17 財務金融委員会
所得税法等の一部を改正する法律案

20 R5.02.20 予算委員会第二分科会
質疑(テレグラムについて・NHKの受信料及び番組編成の在り方)

21 R5.02.21 財務金融委員会
所得税法等の一部を改正する法律案

22 R5.02.24 議院運営委員会
日本銀行副総裁任命につき同意を求める件

23 R5.03.15 財務金融委員会
株式会社国際協力銀行法の一部を改正する法律案

24 R5.03.22 財務金融委員会
国際通貨基金及び国際復興開発銀行への加盟に伴う措置に関する法律の一部を改正する法律案

25 R5.03.29 財務金融委員会
一般質疑(国内物価の現状・欧米での流動性リスクに関して)

26 R5.04.18 財務金融委員会
我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案
- 27 R5.04.21 財務金融委員会
我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案

28 R5.04.24 決算行政監視委員会第四分科会
質疑(少年法・死刑制度・刑務所の環境・絶対的終身刑に関して)

29 R5.04.26 財務金融委員会
我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案

30 R5.05.09 財務金融委員会
我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案

31 R5.06.02 財務金融委員会
金融に関する件(新500円玉発行の統括・キャッシュレス決済に関して)

32 R5.06.07 財務金融委員会
金融商品取引法等の一部を改正する法律案

33 R5.11.08 文部科学委員会
文部科学行政の基本施策に関する件(宇宙開発・優秀な教員の確保に関して)

藤巻けんたのプロフィール

昭和58年10月7日
英国ロンドンにて生を受ける



銀行員だった父の転勤先のロンドンで生まれました。
2歳の時帰国したため、記憶はほとんどありません。

平成2年4月～
大岡山小学校



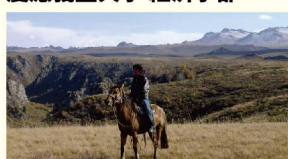
サッカーに夢中だった小学生時代、この頃のチームメイトは今では飲み仲間です！

平成8年4月～
聖光学院中学校・高等学校



校則の厳しい学校で当時はその厳しさに悩んでいましたが、そのおかげで自分の中で一本の筋を通すことができました。勉強もスポーツも恋も全力でした！

平成15年4月～
慶應義塾大学 経済学部



旅とテニスに明け暮れた日々。机の上では学ぶことのできない、多くを学びました。写真は中国の奥地・新疆ウイグル自治区を馬で旅した時のものです！

平成20年4月～
みずほ銀行 銀座中央支店



窓口業務や住宅ローン、海外送金の一般事務に始まり、企業融資・経営コンサルなど様々な業務に携わりました。飛び込み営業もしており、銀座の街を駆けずり回る毎日でした。社会人としての礎を築くことのできた、大切な時期だったと考えています。

平成23年4月～
みずほコーポレート銀行
本店 国際為替部



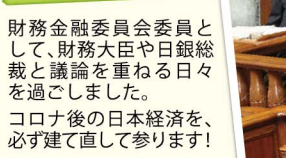
デリバティブで海外の金融機関と取引をする部署です。トレーダーとして為替先物・JGB先物・金利スワップ・通貨スワップ・オプション等を用いて、寝る間も惜しみながら海外の銀行や証券会社と厳しい取引を行っていました。

平成25年7月～
参議院議員 公設第一秘書



参議院議員の公設第一秘書として、国会で政策立案や対外交渉を担当していました。「自分にもできることがある、やるべきことがある」政治家を志したのもこの時期です。

令和3年10月～
衆議院議員



財務金融委員会委員として、財務大臣や日銀総裁と議論を重ねる日々を過ごしました。
コロナ後の日本経済を、必ず建て直して参ります！



詳しくは公式サイトをご覧ください！ 藤巻けんた 検索

藤巻けんたの維新の策

一. コロナ後の日本経済を建て直す！

新型コロナウイルス感染拡大により、日本経済は大きな傷を負いました。今、国として急務なのは経済を建て直し、再生することです。私は金融の最前線で働いていました。その知識・経験を活かし、コロナ後の日本経済を必ず建て直します！

二. 金融・経済のプロとして！

日本経済を建て直すためには、より良い経済政策を創るためには、一人でも多くの金融・経済に精通した議員が深い議論をする必要があります。今、国会に必要なのは金融・経済の専門家です。金融・経済のプロとしての矜持を持って、強い日本経済を実現します！

三. 松戸経済の活性化を！

私たち日本維新の会の理念は、国から各地域に権限・財源を移譲することです。それぞれの地域事情に応じた経済政策、医療、教育、防災等を行っていくことが重要であると考えます。中央省庁から松戸市に権限と財源を移譲し、松戸経済の活性化を実現します！

四. 教育の完全無償化を！

教育の機会は平等でなければなりません。経済的な理由から進学を断念せざるを得なかった。このような事態は絶対に避けるべきです。保育園・幼稚園から大学まで、教育の完全無償化を実現します！

五. 議員歳費の3割削減へ、身を切る改革を！

国会議員の年収は、約2,200万円です。経済状況が厳しい中、議員だけがぬるま湯に浸かるのは許されません。維新の国会議員は全員が、歳費の中から毎月18万円を被災地に寄付しています。議員歳費の3割削減、国会議員の身を切る改革を断行します！

六. 若い世代の代表として！

令和5年10月現在、40歳以下の国会議員は約4%しかいません。一方、総人口では40歳以下の人は約38%です。これでは若い世代の声はほとんど反映されません。若い世代の代表として、その声を必ず国会に届けます！

七. しがらみのない政治を！

私は特定の組織や団体・宗教の支援を、一切受けていません。その分選挙では不利になってしまうかもしれません。しかたからこそ、特定の組織や団体・宗教に利益を誘導するような政治をしなくて済みます。しがらみのない、本当に日本の為になる政策提言を行います！

八. 既得権益と闘う成長戦略を！

私達維新はこれまで多くの既得権益と闘ってきました。その闘いを、歩みを止めるつもりはありません。既得権益と闘う成長戦略を実現します！